

## 電池タブ溶接第2弾！ 静電蓄勢式溶接電源 NRW-DC150 発売



日本アビオニクス株式会社（本社：東京都品川区、社長：山下 守）は、電子機器や電子部品の組立てに使用する精密抵抗溶接電源【静電蓄勢式溶接電源 NRW-DC150】を本日発売します。

### <発売のねらい>

近年、電子機器や電子部品は実装の高密度化と材料の多様化が加速しており、その製造において精密溶接は重要な技術となっています。

当社はこの度、ご好評をいただいております精密抵抗溶接機シリーズにおいて小型部品の精密溶接やアルミ、銅の溶接に適している静電蓄勢式（注1）の溶接電源をリニューアルしました。本電源は、電池のタブ付けに有効なデュアルパルス機能を新規に搭載しており、本年7月に発売しましたハイブリッド式の電池タブ溶接電源と共に電池組立て市場での販売拡大を図ります。

注1：大容量コンデンサにエネルギーを蓄電し瞬時に放電する方式

## <製品の特長>

本製品には、大容量コンデンサにエネルギーを蓄電し、数msec という短時間に溶接電流を流す方式を活かした以下のような利点があります。

- デュアルパルス機能を搭載しているため、電池タブ溶接ではチリを抑え安定した品質が得られます。
- アルミ、銅および異種金属同士など溶接の難しい材料に適しています。
- 新たに高いピーク電流を持つV S (Very Short) モードが加わり様々な形状や材質に広く対応します。
- 短時間通電のため変形や焼けが抑えられるので小型部品の精密溶接に適しています。
- 高速充電で生産性が向上します。(溶接速度 75W・S時 120回/分)
- 溶接トランスを内蔵一体化しコンパクトで設置が容易です。

## <仕様>

項目	仕様
型式	NRW-DC150
溶接トランス	本体組込
蓄積エネルギー	1-150W.S(0.1Step)
最大出力(W・S)	VS Pulse 5500A 2.1ms S Pulse 4500A 3.2ms M Pulse 3600A 4.3ms L Pulse 2600A 6.2ms
通電回数	25W・S 200 shots/min 75W・S 120 shots/min 150W・S 80 shots/min
デュアルパルス機能	標準装備
スクイズタイム	0.01~9.99sec
ホールドタイム	0.01~9.99sec
寸法、質量	W220×D400×H347mm / ≒31kg
入力電源	AC200~230V ±10% 1φ ※Option AC100V

### 【本件に関するお問い合わせ先】

営業本部 営業企画管理部 古屋正樹

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5 五反田光和ビル

TEL: 03-5436-0630 FAX: 03-5436-0639